国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Press Release
「世界の北海道」を目指して
ー北海道総合開発計画ー
ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間
北海道の水辺の観光情報サイト
かわたび ぽっかいどう

令 和 ４ 年 ５ 月 １ ２ 日

みんなで洪水からまちを守る「総合治水」

～国と道、市が連携して進める総合治水を学ぼう～

北海道開発局および北海道、札幌市、石狩市は連携して、総合治水に関するパネル展を開催しますのでお知らせします。
総合治水とは、流域が一体となって洪水に備える取組です。普段何気なく使っている学校や公園にも、大雨の時に川の増水を防ぐため、水を貯める機能が備わっています。
いざというときに備えて、身近にある総合治水の取組について学びませんか。

札幌北部は、もともと低平地帯であったことに加え、急速に市街化が進んだことで保水機能などが低下し、過去幾多の洪水被害に見舞われてきました。
このため、洪水被害の軽減を目的に、関係機関が連携して河川・下水道・宅地開発等が一体となって地域を守る洪水対策や保水機能等の維持･増大を図る「総合治水対策」を進めてきました。
身近にある総合治水対策の取組について多くの方に知ってもらい、防災・減災意識の向上を図り、地域全体で災害に備える社会の形成に向けて、伏籠川、豊平川についてのパネル展示を実施します。

記

パネル展

【開催日及び会場】

〇令和４年５月１３日(金)～２３日(月)　一般国道２３０号公共地下歩道
（北１条地下駐車場となり）
〇令和４年５月１３日(金)～２３日(月)　札幌地下街オーロラコーナー
〇令和４年５月１６日(月)～２０日(金)　石狩市役所１Ｆロビー

【パネル展示内容】

・伏籠川流域の浸水被害（被害状況を知ろう）
・伏籠川流域の総合治水対策（洪水被害の軽減へ）
・豊平川の既往洪水（昭和 56 年 8 月）
・水災害の頻発化・激甚化
・もし、豊平川の堤防が決壊したら（浸水シミュレーション）
・流域治水の推進（ハード・ソフト一体の水災害対策）

【問合せ先】　国土交通省　北海道開発局　札幌開発建設部
河川計画課　流域計画官　　吉崎　貴博（電話番号 011-611-0329 ダイヤルイン）
河川計画課　治水専門官　　永木　剛史（電話番号 011-611-0329 ダイヤルイン）
札幌開発建設部ホームページ　http://www.hkd.mlit.go.jp/sp/

総合治水推進週間

あなたとまちを守っている見えない傘がある。

みなさんが通う学校や公園などは、
大雨の時に、雨水をためる役割を
持っています。

田や畑が少なくなり、街が大きくなると、
これまでに土に浸み込んでいた雨水が直接、川にながれ
こむようになり、洪水がおこりやすくなります。
このようなことを防ぐために、地域が一緒に協力して
さまざまな対策を行うことを
「総合治水（そうごうちすい）」といいます。

総合治水推進週間
2022年5月15日（日）→21日（土）

モエレ沼
大雨の時、雨水をためます。

2022 パネル展

一般国道230号公共地下歩道（北1条地下駐車場となり）	5月13日（金）～23日（月）
札幌地下街オーロラコーナー	5月13日（金）～23日（月）
石狩市役所１Ｆロビー	5月16日（月）～20日（金）

伏籠（ふしこ）川流域総合治水対策協議会の構成　北海道開発局　北海道　札幌市　石狩市

伏籠川総合治水対策事業

総合治水対策とは

流域の急激な都市化による雨水などの流出増などに対して行われる治水対策のことです。増加する人口や市街地化などで、都市部を流れる川を取り巻く環境が激変し、「総合治水」という発想が生まれました。

伏籠川流域では全国に先駆け、昭和56年より、「伏籠川流域整備計画」に基づいて治水上の安全を確保することを目標に各種対策を実施しています。

行き場のない水を直接海へ出す
放水路（石狩放水路）

家敷地内の雨水を地中に浸透させる
雨水浸透施設

石狩川からの逆流を防ぐ
運河水門

しっかり水を流せる川づくり
河道整備

洪水をコントロールする
遊水地（発寒川遊水地）

街に貯まった水を川へ
排水機場（創成川排水機場）

雨水を校庭で貯める
流量抑制（学校・公園）

増加した川の水を貯留する
遊水地（モエレ沼）

雨水が地中にしみ込む
保水機能保全（自然地の保全）

総合治水対策の体系

- 河川改修
  - 河道整備……伏籠川・創成川・発寒川など
  - 放水路建設……石狩放水路
  - 遊水地整備……モエレ沼・東屯田川・発寒川など
  - 内水対策……創成・雁来・茨戸（排水機場）
- 流域対策
  - 保水地域…保水機能のある緑地・農地など
    - 市街化調整区域の保持
    - 流出抑制施設の整備
    - 雨水浸透機能の保全・促進
  - 遊水地域…貯水機能のある河川に沿った低地
    - 市街化調整区域の保持
    - 盛土の規制
  - 低地地域…浸水のおそれのある底地……
    - 流出抑制施設の整備
    - 耐水性建築の推進
    - 市街化調整区域における保水機能の保持
- その他……
  - 浸水区域の公表
  - 水防管理体制の強化
  - 総合治水の住民へのPR

河道整備

河道拡幅、川底の掘削、整備や築堤の施設により、洪水を速やかに流下させ、河川の氾濫を防ぎます。

放水路建設

石狩放水路のしくみ

洪水時には、運河水門によって石狩川の高い水位の影響を断ち、伏籠川流域の洪水を石狩放水路を通して安全に日本海へ放流します。

遊水地整備

洪水時に、川を流れる水の一部をこの中に溜め込みます。流量が減るので下流は安全に、遊水地に溜まる水は洪水は収まってからゆっくりと安全に流します。

モエレ遊水地の中は、モエレ沼公園として利用されています。

内水対策

低平地帯に溜まった水は、排水機場の強力なポンプによって、川に水を流します。

浸水シミュレーション

もし、豊平川の堤防が決壊したら…

堤防決壊後の最大浸水範囲と浸水シミュレーションのイメージ図

豊平川の堤防が決壊した場合、札幌市を中心に広範囲に甚大な被害が想定されます。
避難情報の確認や早期の避難が重要です。

市街地が浸水した場合…

石狩川合流点から上流17km地点で堤防が決壊した場合、氾濫した水は短時間で札幌市街地に到達し、地下空間まで浸水します。

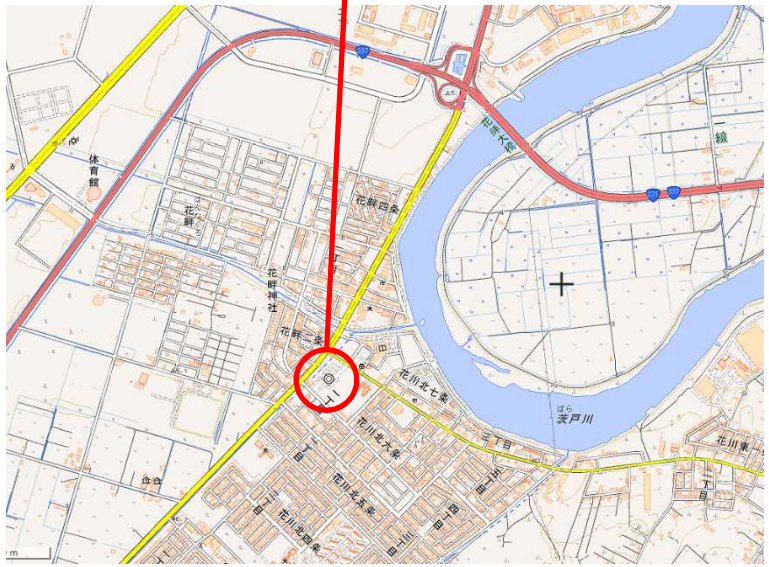
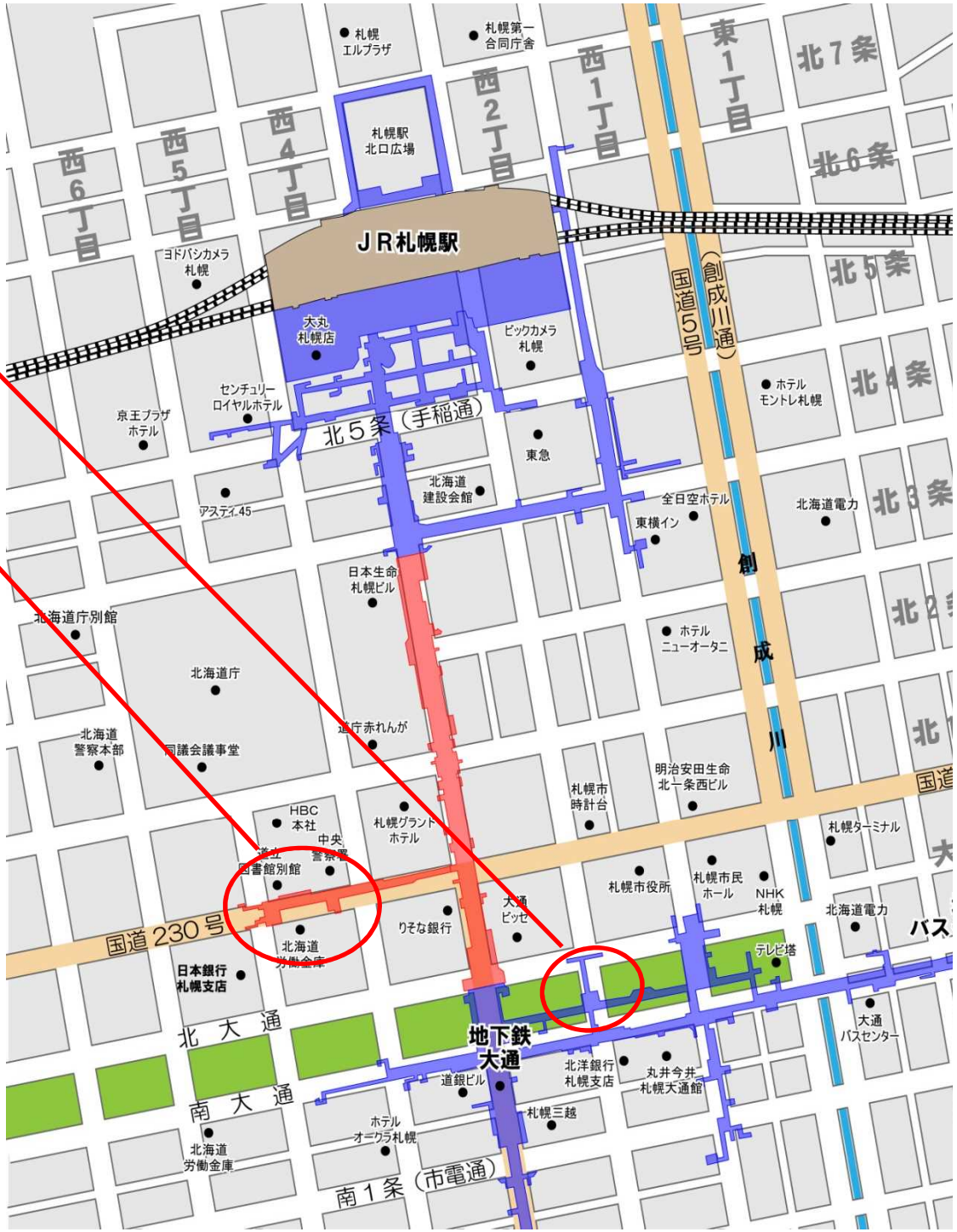
想定しうる最大規模の豪雨により豊平川が決壊した場合の浸水シミュレーション

YouTube
「【国土交通省北海道開発局】豊平川の氾濫
ー豊平川の堤防が決壊したらー」

※画像はすべてイメージ図

2022 総合治水推進週間
パネル展 開催場所

札幌市地下街
オーロラコーナー
【オーロラタウン】
令和4年5月13日(金)～23日(月)

一般国道230号
公共地下歩道
【チ・カ・ホ直結】
令和4年5月13日(金)～23日(月)

石狩市役所
令和4年5月16日(月)～20日(金)